

🔥 火災への対策

暖房器具の利用が欠かせない冬場に地震が発生すると、火災のリスクが高まります。火災が起きないようにする、火災が起きてもすぐ消火できるようにすることが大切です。

暖房器具の周辺を整理整頓し、燃えるものを置かないようにしてください。

また、万が一、暖房器具の転倒や倒れた家具などに引火したときに備えて消火器の設置を検討し、設置する際は使用方法を確認しておきましょう。



暖房器具に転倒時の自動停止機能があっても、停電が復旧したときの再起動や漏電が原因で出火する通電火災にも注意が必要です。

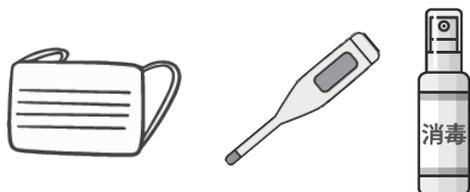
避難する際は、ブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉めましょう。

🌪️ 感染症への対策

冬は、風邪やインフルエンザなどが流行する時期です。避難所など、人が密集するような場所では特に感染拡大が懸念されますが、**災害時は避難をすることが原則です。**

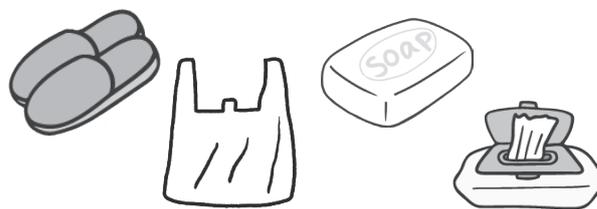
避難時に備えて感染症対策用品や衛生管理用品を準備しておきましょう。

感染症対策用品の一例



マスク、体温計、手指の消毒液など

衛生グッズの一例



上履き（スリッパや靴下など）、ゴミ袋、石鹸、ウェットティッシュなど

🔍 雪の情報を収集しましょう！

気象庁ホームページでは、「今後の雪」の情報を提供しています。

このコンテンツでは、積雪の深さと降雪量の分布について、24時間前から現在までの状況および6時間先までの予測を一体的に確認できます。

これまでの積雪と今後の雪に関する情報として、避難経路の確保などに活用してください。



気象庁
ホームページ
今後の雪



※この記事は、以下をもとに作成しました。

- ・気象庁「防災メモ～冬の大地震に備えて～」
(<https://www.data.jma.go.jp/wakkanai/jisin/bmemo/bmemo202212.pdf>)
- ・青森地方气象台「あおりゆきだより2023 第1号 話題2」
(https://www.data.jma.go.jp/aomori/pub-relations/pdf/yuki/yuki2023_01b.pdf)
- ・北海道オープンデータ CC-BY4.0